

経営情報学部「専門ゼミナール」履修の手引き

ゼミ活動支援担当：原、児島、倉澤

1. 専門ゼミナールとは

「専門ゼミナール」は、専門科目の担当教員による少人数の学生指導の下で、学生が特定のテーマについて研究し、報告、討論などを行う授業です（「ゼミナール」は、「演習」、「ゼミ」、「セミナー」とも呼ばれます）。

各専門ゼミナールの具体的な授業内容については「Web シラバス」と、配布された各担当教員の「専門ゼミナールの募集案内」などを参照して下さい。

専門ゼミナールは、3年次の「専門ゼミナールⅠ」と、4年次の「専門ゼミナールⅡ」からなります。Ⅰでは、入門的な内容から始め、4年次に継続する専門的な学習を、1年間にわたって行います。Ⅱでは、それまでに学習、研究した成果を、「ゼミ実践大会」（本年度は12月10日（土）に開催）で発表し、卒業論文や、それに代わる研究成果（ソフトウェア製作など）を、最終的に提出することが必要となります（例えば本年度は1月24日（火）が提出締め切り）。

専門ゼミナールは、2年次の「経営情報ゼミナール」とは別の科目です。担当教員も増えているので2年次に履修したクラスにとらわれず、積極的に各専門ゼミについての情報収集をして下さい。しかしながら、専門ゼミナールⅠからⅡへは、原則として担当教員を変更できませんので、その点は注意して下さい。

次年度（2017年度）に開講される専門ゼミナールは、磯伸彦、伊藤栄一郎、大崎恵介、笠野英弘、金子勝一、岸邦彦、倉澤一孝、齊藤実、清水智、内藤統也、長倉富貴、野村千佳子、原敏の予定です（敬称略）。

※専門ゼミナールに関する質問について

- 専門ゼミナール募集に関する全体的な問い合わせは、ゼミ活動支援担当の以下教員にお願いします。研究室への訪問、Web シラバスから、メールでの問い合わせのどれでも構いません。
 - 原 敏（40号館3階3-2、出講日：水・木・金、s-hara@pop.ygu.ac.jp）
 - 倉澤 一孝（新9号館2階2-3、出向日：月、水、木、k-kurasawa@ygu.co.jp）
- 各専門ゼミナールの内容や応募方法などに関する問い合わせは、オフィスアワーやゼミナール訪問期間に指定された時間などを利用して、該当ゼミ担当教員に直接、問い合わせ下さい。

2. 専門ゼミナールの決定プロセス

Step 1. ゼミナール・ガイダンスに出席をする。

配布資料

- 専門ゼミナール履修の手引き(本資料)
- 各専門ゼミナールの募集案内(専門ゼミの数だけ。学部ブログにも掲載予定)
- 専門ゼミナールI申込書(提出用レポートボックス脇、学部ブログでも配布予定)

Step 2. 専門ゼミナールに関する情報収集を行う

自分に最適な専門ゼミナールを選ぶためには、まず、志望する専門ゼミナールがどのようなゼミナールなのか情報収集する必要があります。

- ゼミ担当教員の Web シラバスを見る。
- 友達や先輩と情報交換をする。
- オフィスアワーなどにゼミ担当教員を訪問して話を聞く。
- ゼミ見学を許可しているゼミは、担当教員に確認の上で見学する。

見学や訪問などに関する詳細は、各専門ゼミナールの募集案内をご覧ください。

Step 3. 志望する専門ゼミナールへ応募する

重複応募は禁止です。複数のゼミへ同時に応募することはできないので注意して下さい。「経営情報学部専門ゼミナールI 申込書」を、40号館1階レポートボックスに入れて応募します。

ゼミによっては、申込書の他に、課題レポートなどが必要な場合があります。それらは、ゼミごとに異なりますので、詳細は各ゼミの募集案内をご覧ください。申込書に加えて要求されることの多くは、「この専門ゼミナールをどうして希望するのか」などの志望動機や理由です。このような自己アピールは、自身の学習意欲のために大切なだけでなく、選考が行われる場合での重要な項目として見られることとなります。

Step 4. 試験を受ける、面接をする（ゼミごとの独自選考）

志望者が、その専門ゼミナールやそこでの学習に適しているかなどを判断するために、担当教員が何らかの方法で選考を行います。筆記試験や面接試験などの試験で選考することもありますし、また、試験は行わず、担当教員と面接だけ行うこともあります。いずれの場合でも、結果は担当教員から志望者本人に通知されます。来年度4月の履修申告には、志望ゼミ教員の履修許可の承認を得ていることが必要になります。

各ゼミナールの選考方法など詳細については、各専門ゼミナールの募集案内を確認してください。

Step 5. 専門ゼミナール履修許可者の発表

志望する専門ゼミナールの担当教員によって選考、承認された学生が、ゼミ履修許可者となります。全専門ゼミナールの履修許可者の一覧表が、40号館1階と新9号館1階の掲示板に掲示されます。必ず確認をしてください。

残念ながら選考もしくは承認されなかった学生は、二次募集で再挑戦しましょう。また、一次募集に応募できなかった学生も、二次募集への応募は可能です。

Step 6. 3年次前期よりゼミの開始

3年生の4月より専門ゼミナールIの授業に出席します。ゼミによっては、それ以前に連絡があったり、集まったりすることもありますので担当教員の指示に基づいて行動して下さい。

3. 専門ゼミナール募集スケジュール

日程	内容	詳細
11月9日(水) 18時より	専門ゼミ ガイダンス	<ul style="list-style-type: none"> ・専門ゼミナール履修に関する説明。 ・専門ゼミ担当教員から各ゼミの簡単な紹介。
11月10日(木) ～ 12月13日(火) 18時	専門ゼミ 訪問期間 (ゼミ・実践大会)	<ul style="list-style-type: none"> ・履修希望者が自分で希望ゼミの担当教員を訪問。 ・各ゼミで訪問の仕方が異なるので、募集案内を参照。 ・オフィスアワーを利用することも可能。
	1次募集応募受付期間	<ul style="list-style-type: none"> ・12月10日(土)に、ゼミ4年生の「ゼミ・実践大会」があるので、そこへ参加し、参考にすることが可能。
12月17日(木) ～ 1月10日(火)	1次募集選考期間	<ul style="list-style-type: none"> ・希望ゼミの担当教員との面接など。
1月11日(水)	1次募集履修許可者発表 (40号館1階、 新9号館1階掲示板)	<ul style="list-style-type: none"> ・履修許可者は、来年度4月、時間割りに従い出席。 ※メールで連絡するゼミもあるため、普段からメールの確認を怠らないこと。
	2次募集開始	<ul style="list-style-type: none"> ・未定者(一次募集非応募者を含む)を対象とした、2次募集が開始される。 ・2次募集を行うゼミは、上記許可者掲示に記載される。
1月19日(火) 18時まで	2次募集応募受付期間	<ul style="list-style-type: none"> ・1次応募と同様。
1月20日(木) ～ 1月26日(木)	2次募集選考期間	<ul style="list-style-type: none"> ・希望ゼミの担当教員との面接など。
1月27日(金)	2次募集履修許可者発表 (40号館1階、 新9号館1階掲示板)	<ul style="list-style-type: none"> ・1次募集と同様 ・3次募集は必要に応じて、来年度4月の初回講義週まで行われる。

4. 専門ゼミナールに関するQ&A

Q：一度決まった専門ゼミナールを途中で別の教員の専門ゼミナールに代わることはできますか？

A：3年次の4月の正式な履修登録前ならば、代わる前のゼミと代わりたいゼミの担当教員の両者が了承すれば可能ですが、受け入れ定員などの理由で無理な場合もあります。また、履修登録後は、年度の途中で別の専門ゼミナールに変わることも、4年次から別の担当教員の専門ゼミナールIIに変更することも原則的にできません。

※2年次の「経営情報ゼミナール」と、3年次以降の「専門ゼミナール」は別科目なので経営情報ゼミナールの担当教員に関係なく、専門ゼミを自由に選択できます。

Q：専門ゼミナールは必ず履修しなくてはならないですか？

A：専門ゼミナールは履修しなくても卒業できます。しかし、大学での学びの集大成である卒業研究を行い、その結果を卒業論文・卒業制作にまとめることができる場合は、専門ゼミナールを履修したときだけです。就職活動で、現在のゼミの活動や卒業研究の内容について、エントリーシートへの記入が必要になったり、面接試験で質問されたりします。その際、積極的なゼミ活動が、就職活動でのアピールポイントの1つになります。また、ゼミによっては、4年生や、ゼミの卒業生との交流によって密な人間関係を築くこともでき、先輩達からも自分の勉強や進路について親身なアドバイスをもらうこともできます。

Q：何を基準に専門ゼミナールを選べばよいですか？

A：ゼミを選ぶ基準は人それぞれ異なりますが、まずどんな領域の専門的な学習を行いたいかを考えることです。経営情報学部では経営系、情報系、スポーツマネジメント系と、3つの大きな柱がありますが、各ゼミの専門は、その3つ領域のいずれかに分類されます。また、専門的な学習以外にも資格取得に力を入れたい人は、資格取得支援を強調しているゼミを、ディベートやプレゼンテーションの能力を高めたい人はディスカッションを重視しているゼミを選べばよいでしょう。この機会にこれから皆さんが大学生活で力を入れていきたいことを考えてみてください。各ゼミで学習できる専門分野やゼミ活動の特徴の詳細は、各専門ゼミナールの募集案内を参照してください。

Q：それぞれのゼミの内容についてもっと詳しく知りたいのですが、どうすればよいでしょうか？

A：ゼミを選ぶ上で情報収集は重要です。各専門ゼミナールの募集案内を読んだ上で、さらに詳しい情報を知りたい場合には、応募期間内に、各専門ゼミナールの募集案内に指定された説明会や見学会で直接担当教員から話を聞いたり、ゼミの様子を見学したりしてみてください。また、オフィスアワーに担当教員の研究室を訪問して問い合わせてもよいでしょう。十分に情報収集をした上で、応募することを強くお勧めします。本年度も、4年生(専門ゼミナールⅡ)の卒業研究の中間発表会である「ゼミ・実践大会」が応募期間内に開催されますので、それを見学することは、非常に参考になると思います。

※オフィスアワー以外の時間に教員を訪問する際は、メールや口頭でアポイント(事前の約束)をとるのが望ましいでしょう。オフィスアワーや研究室の場所は40号館1階エレベーター脇の掲示で確認できます。

Q：ゼミの応募で選考されるのが不安です。

A：ゼミの応募の活動は将来の就職活動に似ています。今回のゼミ選びの機会を通じて、「情報収集」⇒「応募」⇒「選考」⇒「面接」という一連の流れを経験できると前向きに捉えてみてください。ただし、選考方法はゼミによって異なります。小論文や任意課題、面接試験を実施するところもありますので、各専門ゼミナールの募集案内を確認してください。

Q：二次募集からでも応募できますか？

A：可能です。ですが、ゼミには定員が設けられていますので、一次募集で定員に達したゼミは二次募集を行わない可能性が高くなります。可能な限り一次募集から応募してください。

Q：一次募集に落ちてしまったのですが、どうすればよいでしょうか？

A：二次募集を行っているゼミナールもありますので、あきらめずにチャレンジしてください。一次募集でゼミ履修許可者の発表を行うと同時に、二次募集の概要が掲示されますので、その指示に従って応募してください。